

CleanSpace HALO: 国際的なグッドデザイン賞のデザインエクセレンス&イノベーション賞を受賞

世界初の臨床設計された呼吸器が個人用呼吸保護具の革新性を評価され6度目の受賞

2021年10月25日

オーストラリア、シドニー

CleanSpace Technology のヘルスケア用呼吸器 CleanSpace HALO が、優れたデザインと革新性が評価され、プロダクトデザイン部門で名誉あるグッドデザイン賞受賞の栄誉に輝いたことをお知らせします。

オーストラリアで最も権威のある国際的なデザイン賞の受賞者は、2021年度グッドデザイン賞週間において発表されました。グッドデザイン賞は、オーストラリアにおけるデザインとイノベーションの最高の栄誉であり、12のデザイン分野と30のサブカテゴリーのプロジェクトが表彰されます。

CleanSpace HALO 呼吸器について、グッドデザイン賞の審査員は、「現在の社会状況において重要な技術革新であり、フルフェイスとハーフフェイスのマスクに対応するデザインは巧妙な要素です。美しさの面でも、高い機能性を最小限で快適なパッケージにまとめています。全体的に見て、これはデザインと高技術の実に印象的な例であり、この部門のグッドデザインのすべての項目を満たしている傑出したプロジェクトです」とコメントしています。

CleanSpace HALO 呼吸器は、国際的に承認された (NIOSH, CE mark, AS/NZS 1716) 電動ファン付き呼吸用保護具 (PAPR : Powered Air Purifying Respirator) であり、第一線で働く人々に最高レベルの保護を提供します。再利用可能な呼吸用保護具であり、AirSensit™スマートテクノロジーとコンパクトなデザインを特徴とし、CleanSpace 呼吸器を、超軽量で使いやすく、素早く装着できる持続可能なマスクにしています。また、ベルトに装着するかさばるバッテリーや煩わしいホースを排除したデザインとなっています。CleanSpace Technology の生物医学エンジニアは、医療専門家の意見を聞き、医療機器開発の豊富な経験を生かして、部品点数の少ない軽量の PAPR を商品化しました。これにより、スタッフは迅速かつ確実にマスクを着用でき、業務シフトを通じて新鮮でろ過された空気を得ることができます。

陽圧と HEPA フィルターを備えた CleanSpace HALO 呼吸器は、N95 マスクの 40 倍の保護性能を備えています。今年の東京オリンピック・パラリンピックでは、日本の公式医療・救急チームが個人用保護具として選択しました。CleanSpace HALO 呼吸器は、指定された 6 つの病院における緊急搬送チーム、そしてアスリートを治療する医療スタッフに着用されました。

今回の受賞は、CleanSpace HALO 呼吸器にとって 6 つ目の国際的な賞であり、オーストラリアのブランドが世界の舞台で革新的な呼吸器保護をリードし続けていることを証明していま

す。その他、権威あるレッドドット賞（ドイツ）、産業保健安全呼吸器保護賞（米国）などを受賞しています。

CleanSpace Technology の CEO であるアレックス・ビレル博士は「このような賞をいただき、大変光栄に思います。元 ResMed の優秀な生物医学エンジニアを含む当社のチームは、世界の呼吸器保護に関する考え方を変えるというビジョンを持っています。最前線で働く人々は、快適かつ安全に作業に集中できなければなりません。そのためには、熱くて湿ったマスクや不快なマスクの曇りを排除する最高の個人用保護具が必要です。CleanSpace HALO 呼吸器は、COVID-19 発生時の最前線の防御として、世界中の 1,000 に近い病院で誇りを持って使用されています。このユニークなシステムは持続可能で高性能であり、感染リスクの高い集中治療室、救急、麻酔、外科、一般治療などのチームを保護するための「標準」となっています」と述べています。

オーストラリアのグッドデザイン賞は、1958 年に創設されたオーストラリアで最も歴史があり、最も権威のあるデザインイノベーションの国際賞です。2021 年度のグッドデザイン賞には、過去最多となる 933 件のデザインプロジェクトの応募があり、デザイナー、エンジニア、建築家、オピニオンリーダーなど、オーストラリア国内外の 70 名を超える審査員によって審査されました。

グッドデザイン・オーストラリアの CEO であるブランドン・ジェン博士は「オーストラリアのグッドデザイン賞を受賞することは、製品、サービス、場所、体験の中心に優れたデザインを組み込んでいることの証しです。2021 年も引き続き厳しい年ではありますが、デザイナーと企業が協力して、地域や世界の課題に対して革新的で顧客中心のデザインによる解決策を見出し、その努力がこのような名誉ある賞で認められ、報われることは、信じられないほどの感動をもたらします。今年を受賞作品の水準は、私が 25 年間この賞を運営してきた中で最高のものであり、デザイン分野の発展示すものです」と述べています。

- ENDS -

メディアコンタクト:

ベラ・グエン

CleanSpace Technology グローバル PR マネージャー

bella.nguyen@cleanspacetechnology.com

+61 424 267 567

[グッドデザイン・オーストラリアとグッドデザイン賞について](#)

グッドデザイン・オーストラリアは、オーストラリアで毎年開催されるグッドデザイン賞をはじめとするデザイン関連のイベントを運営する、国際的なデザイン振興機関です。1958 年に設立された歴史を持つグッドデザイン・オーストラリアは、ビジネス、産業、政府、一般市民に向けて、デザインの重要性和、より良く、より安全で、より豊かな世界を創造するためにデザインが果たす重要な役割をアピールしています。各応募作品は、グッドデザイ

ン、デザインイノベーション、デザインインパクトなどの厳格なデザイン評価基準に基づいて評価されました。グッドデザイン賞は、優れたプロのデザインを証明し、デザイン主導のアプローチがビジネスの成功や社会的、環境的成果に与える影響を明らかにするものです。

CLEANSACE TECHNOLOGY について

CleanSpace は、呼吸器系医療機器の経験を持つ生物医学エンジニアのチームによって設立された、ヘルスケアおよび産業用の呼吸保護機器のグローバルな設計・製造企業です。CleanSpace は、健康状態、職場の安全性、医療水準の継続的な向上に情熱を注いでいます。過去 20 年間、技術は医療機器にかつてないほどの進化をもたらし、人々の健康を変えてきました。私たちはこれを個人の呼吸器保護にももたらしました。当社は、研究開発プログラムへの投資を継続し、差別化されたデザインと承認された製品を提供しています。これらの製品は、雇用者やユーザーにとって魅力的なメリット、すなわちコンプライアンスや生産性を向上させる高い保護機能を備えています。CleanSpace の呼吸器は、最前線で働く人々の呼吸器保護に対する考え方を変える、真のゲームチェンジャーです。オーストラリアに本社を置き、世界 30 カ国以上に展開しています。

CLEANSACE HALO 呼吸器について

エボラ出血熱の発生後、WHO と CDC は医療スタッフを空気中の病原体（エボラ出血熱、MERS、SARS、結核）から保護するために特別に設計された高防護性の軽量 PAPR の募集を開始しました。CleanSpace Technology は、医療機器の経験と商業的に証明された技術により、ヘルスケア用呼吸器の開発ができると確信していました。CleanSpace HALO 呼吸器は現在、世界中の COVID-19 患者を治療する 850 以上の病院で使用されています。CleanSpace Technology は、医療システムに貢献する革新的な技術として、ニューサウスウェールズ州保健局の医療機器基金から 2019 年に CleanSpace HALO のための支援を取得しました。